

令和2年度
第1回大野市総合教育会議
会議録

日 時：令和2年4月6日（月）午前10時～10時17分

場 所：大野市役所 大会議室

大野市総合教育会議

日時：令和2年4月6日（月）

午前10時～

場所：市役所 大会議室

1 開会

2 市長あいさつ

3 内容

(1) 4月8日からの臨時休業について

大野市総合教育会議出席者名簿

	役 職	氏 名
1	市長	石 山 志 保
2	教育長	久 保 俊 岳
3	教育委員	關 園 子
4	教育委員	馬 道 保
5	教育委員	松 谷 由 美

(事務局)

1	政策局長	真 田 正 幸
2	総合政策課長	加 藤 智 恵
3	教育委員会事務局長	清 水 啓 司
4	教育総務課長	横 田 晃 弘
5	学校教育審議監	千 田 佐
6	生涯学習課長	横 井 一 博
7	スポーツ振興室長	多 田 直 人
8	文化財課長	佐々木伸治
9	教育総務課企画主査	竹 田 雄 次

<傍聴者>

1人

1 開会

【市長】本日は麻生教育委員から欠席の届出があったので報告する。また、本日は1人の傍聴を許可したので報告する。

【教育総務課長】ただ今から、本年度第1回の大野市総合教育会議を開会する。

2 市長あいさつ

【市長】教育委員の皆様には日ごろから大変お世話になっている。本日はご多忙の中、緊急に会議を開催させていただいたところ、お集まりいただき感謝申し上げます。例年であれば、新年度の市長部局の行政の動き、教育委員会部局の行政の動きなどを意見交換しながら新しい気持ちで開催させていただくところであるが、今年度に関しては、皆様もご承知のとおり新型コロナウイルス感染症への対策、予防ということで慎重な新年度の始まりとなっている。本日は、感染症の広がり具合、諸情勢の要請を受けて、本市の小学校及び中学校の臨時休業についてお伝えするために総合教育会議を開催させていただいた。全世界的、全国的に多大な影響を与えている感染症である。この難局を全市民の力を集めて乗り切っていきたいと考えているのでよろしく願います。

3 内容

【市長】「(1) 4月8日からの臨時休業について」に入る。経過について説明する。4月3日付けで福井県教育庁義務教育課長から、「臨時休業要請に関する対応について」という通知が届いた。4月3日の午後6時20分から開かれた杉本知事の緊急記者会見の内容の一部が添付されており、県内の感染者の日々の連続増加や医療環境の危機的な状況に鑑み、県教育委員会で決定した3つの事項が記載されている。1点目は、5月6日まで県立学校の休校を継続する。2点目は、県立学校の入学式、開校式を5月7日以降に延期する。3点目は、今後の県内の感染状況等を見極めながら、登校日の設定や再開の前倒しについて検討する。となっている。また、これらのことについては、市町教育委員会にも要請するとされており、これを受けて県の義務教育課長から通知されたものである。県知事からの「県民のみなさまへの緊急のお願い」という文書も添付されており、これに関連して学校に関する要請が行われたと考えている。県内の感染者が連続して増加している状況を踏まえて、今が拡大防止にとって重要であることから、県民の皆様全体へのお願いとして3項目が記載されている。4月19日まで、週末における不要不急の外出・会合の自粛、平日における夜間の不要不急の外出・会合の自粛、感染者の拡大している首都圏・関西圏との不要不急の往来の自粛である。外に出ることを控え、3つの密の状況での人との触れ合いを避け、感染拡大を防いでほしいとの緊急要請である。県内では、福井市で34人、越前市で12人、鯖江市で4人、あわら市、坂井市、南越前町でそれぞれ1人、合計53人の感染

が確認されている。最初に県内で感染が確認された3月18日の週は1件だったが、次の週には12件、さらに次の週には40件に増えており、この拡大傾向をなんとか抑え込みたいということで、不要不急の外出の自粛要請につながったと思う。大野市内ではまだ発症の確認はされていないが、大野市と福井市の人の行き来を考えると、県教育委員会の要請を本市でも取り入れるべきと考える。この要請を受けて、本市の児童生徒を新型コロナウイルスの感染から守るために、学校保健安全法第20条の規定に基づき、本市の全ての小学校及び中学校を4月8日水曜日から5月6日水曜日までの間、臨時休業することを決定したのでお伝えする。

また、県からの要請にもあったが、入学式の延長や休業期間中の児童生徒への対応について、教育委員会においてご配慮いただけるようお願いする。皆様のご意見をお聞かせ願いたい。

【松谷委員】最善の方法だと思う。感染拡大の最も危険な時期にあると思うので、子どもたちのためにも、このような方法でお願いしたい。

【關委員】新聞報道等で心配していたので、学校再開を5月7日以降にするという決定を聞いて安心した。

【馬道委員】市長と同じ考えである。子どもの安全安心が最重要だと考える。

【教育長】市長の説明にもあったように県内のひっ迫した状況はよく理解している。小中学校の一斉休業について市長の判断をお聞きした。教育委員の皆様からも同意であるとのことをお聞きした。この後、引き続き予定している臨時教育委員会で、入学式や休業中の対応について、より具体的に確認をしたい。また、午後1時から臨時校長会を招集しており、学校の特性にも配慮しながら、さらに詳細に詰め、子どもたちを守るという基本姿勢で慎重に対応していきたい。教育総務課だけではなく、生涯学習課、スポーツ振興室、文化財課が一体となって、市民の皆様のご期待に沿えるようにしっかりと進めていく。

【市長】市長部局としても、教育委員会においても、4月の学校再開に向けて細やかな配慮をしながら万が一に備えて準備してきたところであり、大変心苦しいことかもしれないが、ありがたい言葉をいただき感謝申し上げます。

3月の臨時休業時にも、とりわけ小学校の低学年児童の行き場がなくなると困るということで、学校の教室を使わせていただく措置を取っていただいた。今回もやむを得ない状況のお子さんの学校での預かりを検討していただけるとありがたい。

【松谷委員】仕事にどうしても行かなければならない家庭もあり、小さいお子さんを家に一人でおいておくことはできないので、学校での預かりを検討したい。

【關委員】働いている人が安心して働けるように、子どもたちが安心して過ごせる環境をつくれるように考えたい。

【市長】教育委員会や学校現場から、市長部局と調整したいという事項が出てくれば教育長から話を聞いて調整していきたいと思うのでよろしくお願いします。

4 閉会

【市長】これをもって、第1回大野市総合教育会議を閉会する。

午前10時17分終了